

レジメン番号	0618	レジメン名	G-Benda 分割法 2-6 サイクル
登録診療科	血液内科	使用薬剤	ガザイバ、トレアキシシ
がん腫	濾胞性リンパ腫	インターバル日数	28 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者 投与量	Day1 (/)	Day2 (/)	Day3 (/)	…Day28	Day1 (/)
ガザイバ 1000 mg/body	点滴	1000mg	↓			4 週間を 1 コース	↓
トレアキシシ(Benda) 90 mg/m ²	点滴	mg		↓	↓		

(支持療法)

パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg		↑		4 週間を 1 コース	
デキサート 6.6mg/body	点滴	6.6mg		↑	↑		

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①トレアキシシ	100mg	生食 250ml (40ml の注射用水で溶解)	60 分/点滴
②ガザイバ	1000mg	生食 210ml	医師の指示通り/ 輸注ポンプ
③ アロキシ デキサート	0.75mg 3.3mg	生食 100ml	30 分/点滴
④ デキサート	3.3mg	生食 100ml	30 分/点滴
⑤ 生食	500mL		メインポート/点滴
			5 分/点滴

【day1】

投与間隔≫ (メインポート /50ml/hr) ※ (5分)
 投与順番≫ ⑤ → ② → ⑥ → 終了

【day2】

投与間隔≫ (メインポート /50ml/hr) (側管 30分) (側管 60分) (5分)
 投与順番≫ ⑤ → ③ → ① → ⑥ → 終了

【day3】

投与間隔≫ (メインポート /50ml/hr) (側管 30分) (側管 60分) (5分)
 投与順番≫ ⑤ → ④ → ① → ⑥ → 終了

【備考】

② ガザイバ：開始 30 分～1 時間前に、クロルフェニラミン錠 6mg,アセトアミノフェン錠 500mg を服用

※ガザイバ投与速度：(初回：50mg/hr で開始、30 分毎に 50mg/hr ずつ、最大 400mg/hr まで上げることができる。

2 回目以降：前回の投与で Grade2 以上の infusion reaction が発現しなかった場合は、100mg/hr で投与を開始し、

30 分毎に 100mg/hr ずつ、最大 400mg/hr まで上げることができる。